



# コンベンション運用支援システム conkanを作ろう

2016/07/08 いせしまこん

STUDIO-REM

# SF大会の運営って？

実行委員会

企画局

企画管理

総務局

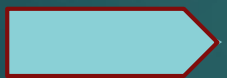
参加者・ゲスト  
スタッフ管理

広報局

Web・プログレス  
プログラムブック

# 過去の企画管理

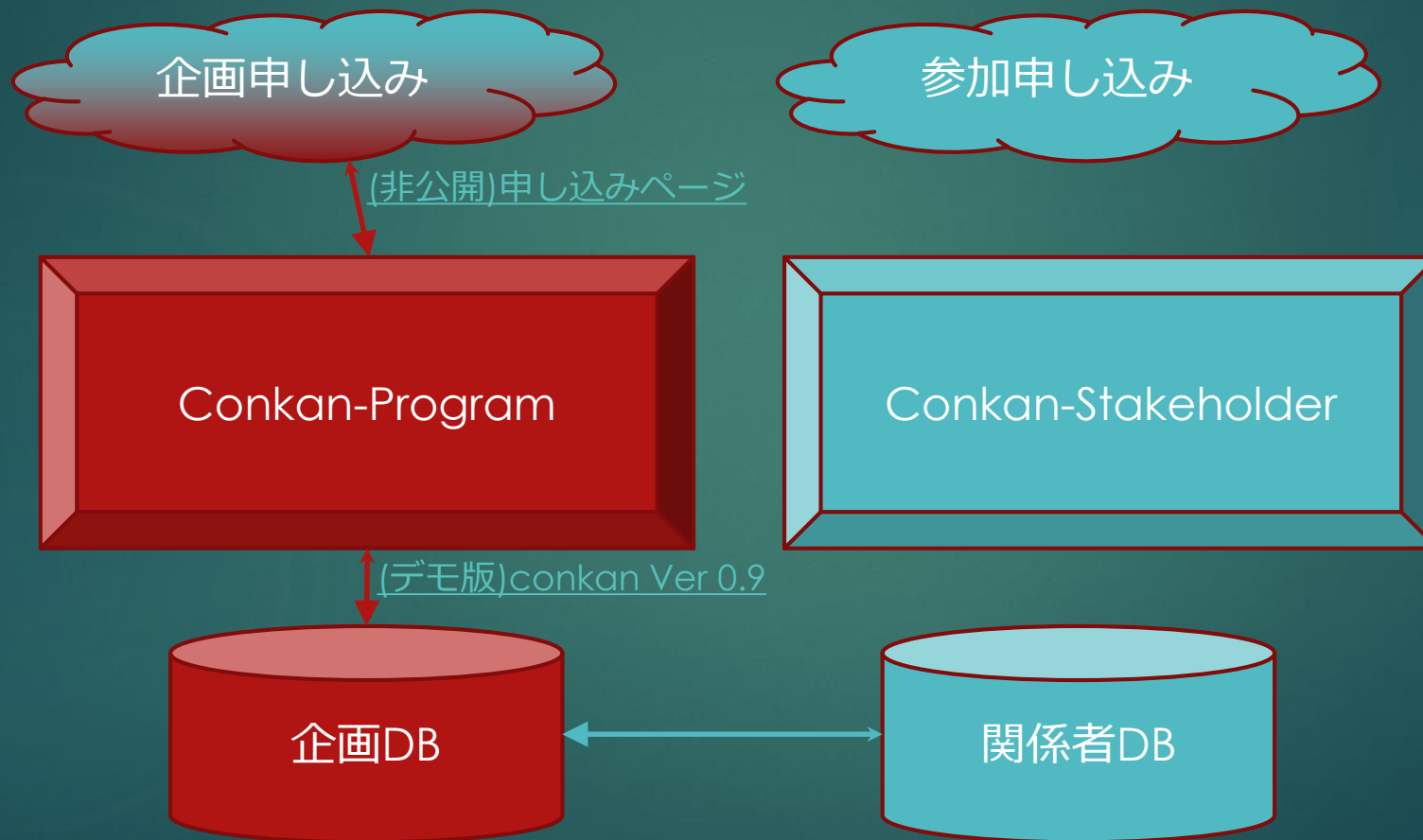
- ▶ 紙と人海戦術の時代
  - ▶ スタッフの多くが学生
  - ▶ 時間をかけて人海戦術
- ▶ 表計算ソフトの時代
  - ▶ 紙より共有しやすくなった
- ▶ 表計算ソフト+マクロの時代
  - ▶ 定形処理の自動化



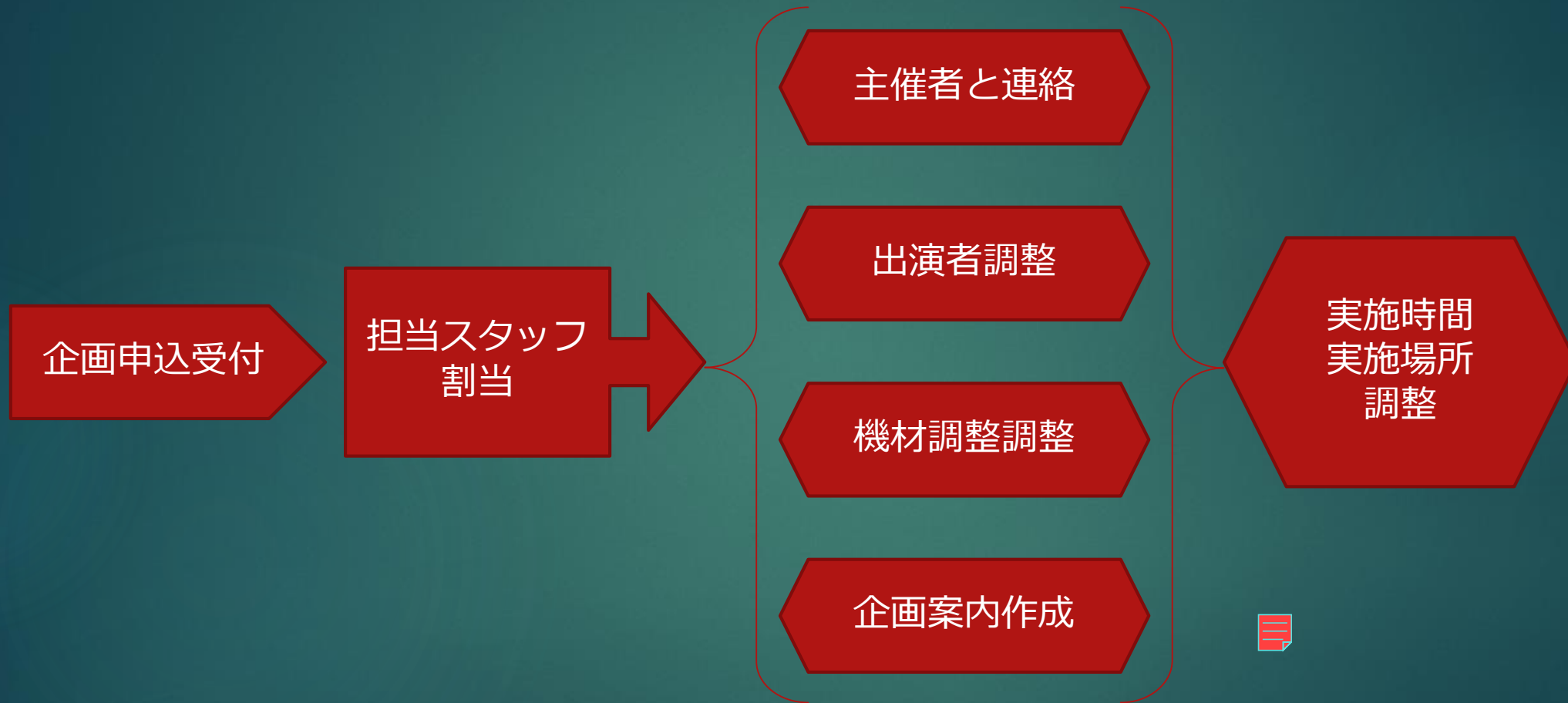
WebAPの時代

**conkan**

# システム全体像(完成形)



# 企画管理手法 (例)



# 技術的背景

- ▶ 利用言語はPerl
  - ▶ APフレームワークはCatalyst
  - ▶ DBはMySQL
  - ▶ インフラ(動作基盤)はDocker
    - 動作基盤がDockerなので、開発環境を揃えるのは比較的楽
  - ▶ クライアント側制御はjavascript & AngularJS
  - ▶ ソース管理は [GitHub](#)
  - ▶ 実際の動作は、MicroSoft Azure
- 他の言語/フレームワーク(Ruby on Railとか)でも可

# 今後の予定(開発)

- ▶ Dockerコンテナ整理
  - ▶ 現在、一つのコンテナで全部やっているのを見直す(運用性の強化)
- ▶ 企画申し込みページ実装
  - ▶ UI改善
- ▶ Conkan-Program改善
  - 既に結構溜まっています
- ▶ Conkan-StakeHolder実装
- ▶ 動作クラウドの引っ越し
  - ▶ Azure無料枠終了に伴う

# 協力者募集！

- ▶ 開発者
  - ▶ PerlerでもRubistでも
- ▶ ドキュメンタ
  - ▶ 利用マニュアルほとんどありません
- ▶ 開発テスタ
  - ▶ 機能実装優先で、ユニットテスト殆どできてません
- ▶ αユーザ
  - ▶ システムテストも実は穴開けレベルです
- ▶ i18n対応者(翻訳家)
  - ▶ 将来考えたら多国語(せめて英語)対応は必要かと



# 開発コミュニティ (予定)

- ▶ ソース管理は[GitHub](#)
- ▶ 議論や連絡は [サイボウズ](#)
- ▶ 年に一度オフライン会議@日本SF大会 ???

興味がある方は、とりあえず

Studio-REM [rem@s-rem.jp](mailto:rem@s-rem.jp)

にご一報を！